



J R 総連議員団会議 第21回全国会議

地方議員もともに闘う!

団長に高橋美奈雄・高崎市議



(写真上) 選出された役員(左から:小笠原幹事・安平町議/福島市議・羽田幹事長・福島市議/高橋団長・高崎市議/岩瀬副団長・勝浦市議/田城副団長・参議院議員/楠副団長・関ヶ原町議)
(写真下) 松本敏雄顧問/田城郁参議院議員

J R 総連議員団 2011 年度役員

役職	氏名	議会	単組
顧問	松本 敏雄	元さいたま市議	J R 東労組
団長	高橋 美奈推	高崎市議	J R 東労組
副団長	田城 郁	参議院議員	J R 総連
	日角 邦夫	函館市議	J R 北海道労組
	岩瀬 義信	勝浦市議	J R 東労組
	楠 達夫	関ヶ原町議	J R 東海労
幹事長	羽田 房男	福島市議	J R 東労組
幹事	小笠原 直治	安平町議	J R 北海道労組
	秋村 光男	秋田市議	J R 東労組
	小林 義直	長野市議	J R 東労組
	(12月選出予定)		J R 西労

J R 総連議員団は10月31日、第21回全国会議を開催し、2011年度の活動や新役員などを決定した。

松本議員団団長は挨拶で、田城参議院議員を誕生させた意義を確認し、地方議員が支えあう活動を各議員に要請。福島第一原発事故では、原発をなくしていかなば将来に悔いが残るとして、しっかりとした運動と結びつけた核のない平和な社会づくりの必要性が訴えられた。また、美世志会への弾圧から9年を迎えた中、箱根以西に限らず各現場でも理不尽な攻撃がおこなわれていることに危惧が語られ、各地方議員としてもこれに対応し、反動化が如実な司法の問題も含め、世論に訴えていかなばならないとした。さらに4月からの統一地方選挙では、組合員らの努力と当選への感謝が述べられる一方で、団長として票は伸ばしつつ落選したことへのお詫びと、議員年金の廃止による各地方議員の苦境も訴えられた。J R 総連に対しては、働く者の代表として、運動への期待が寄せられた。

J R 総連・武井委員長挨拶、美世志会・斉藤氏からは浦和電車区事件から9年目を前にした最高裁への上告審開廷に向けた闘いが報告された。のちの議事では、経過と活動方針が提起され、団長の高橋美奈雄高崎市議をはじめとした新役員を決定。参加各議員からもそれぞれの地方での議員活動が報告された。

全国会議ののちの、田城 郁参議院議員の国政報告では、特に震災以降の「東日本大震災復興特別委員会」など震災不況や税制対策、民主党政権、TPP問題、弾圧問題など、1年間の活動を中心に近況が報告された。

J R 総連も約60名もの地方議員との連携を密に、J R 総連の政策や職場での課題の実現を進めていく。

【2011年度活動方針から】

活動の基本について

J R 総連議員団は、J R 総連の運動方針を踏まえ、次の項目を基本に据えて活動します。

- (1) 平和、基本的人権、民主主義の保障を謳った日本国憲法を尊重し、民主主義的政治活動と地域活動を展開します。
- (2) あらゆる組織破壊攻撃を許さず、国鉄改革の精神を継承・発展させていきます。
- (3) J R 総連各単組と協力・連携し、各地域での諸活動を行います。
- (4) 議員団相互の連携と親睦を図ります。
- (5) J R 総連議員団会議の強化・拡大に努めます。